

保 健 体 育 科

体育実技

〈目標〉

各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、心身の発達を促すとともに、公正・協力・責任などを理解し、生涯を通じて継続的に運動ができる能力と態度を育てる。

合理的な練習によって、運動技能を育てると共に、生活における運動の意義についての理解を深め、生活を健全にし、豊かにする能力や態度を養う。

運動における競争や共同の経験を通して公正な態度を養い、自己の最善を尽くし、相互に協力して、個人や集団の目標の実現に向かって努力する能力や態度を養い、社会生活における望ましい行動のしかたを身につける。

○中高共に体育祭において集団演技を行い、生徒同士の連帯感を養っている。

武道

〈目標〉

柔道、剣道の持つ運動的特性、競技的特性、精神的特性を理解する。

1年次の基本から応用へと展開する。2年次後半から3年時にかけては、試合形式を取り入れた授業を展開する。

○希望者には、昇段審査に向け指導を行い、段位習得を目指している。

保健

〈目標〉

よりよく生きていくために、一人ひとりが健康な生活や運動のしかたについて主体的に学び、考え、判断し、責任ある決定をする方法を学ぶ。

日頃から運動やスポーツに親しむことによって、『健康的なライフスタイル』を身につけ、体力向上を図る。